

安いで健やかな暮らしづくり

高齢者が安心して自立した生活を営むことができるよう、第5期介護保険事業計画に基づき、必要に応じた介護保険サービスを提供するとともに、健康増進などに関する相談への対応を行うほか、緊急通報システム機器などの設置に取り組みます。

第2次障害者計画および第3期障害福祉計画に基づき、障害者の自立を支える介護給付や職業訓練など障害福祉サービスの提供に努めるほか、医療的ケアの必要な重度の障害者を新たに受け入れる福祉施設などに対し支援を行います。

安心して子どもを産み育てることができるよう、児童手当の給付などにより子育て家庭の経済的な負担の軽減を図るほか、一時預かりや延長保育に加え、障害のある子どもを受け入れる認可外保育施設に対し新たに支援を行うなど多様な保育ニーズへの対応に努めます。

各種がん検診を実施するなど早期発見と早期治療に努めるほか、生活習慣病などを予防するため健康診査の結果に基づき個別の保健指導に取り組みます。また、妊婦や乳幼児の健康診査をはじめ、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し育児に関する相談や情報の提供を行うほか、子宮頸がんや小児用肺炎球菌などのワクチン接種への助成により接種率の向上を図るなど感染予防に努めます。



伊万里市老人クラブ連合会が主催するシルバー体育祭

●緊急通報システム事業 177万円
突発的で緊急を要する事態に対応するため、在宅の一人暮らし高齢者などに対し、緊急通報機器を貸与します
財源 市177万円 ▼長寿社会課

●老人クラブ活動事業 264万円
市老人クラブ連合会および各単位老人クラブに対し、補助を行います
財源 県53万円 市211万円 ▼長寿社会課

●地域生活支援事業 2674万円
障害者自立支援法に基づき、障害者が能力及び適性に応じ自立した日常生活や社会生活を送るために必要な事業を行います
財源 国1336万円 県668万円 市670万円 ▼福祉課

●身体障害者更生医療給付事業 8324万円
身体障害者の社会的更正を促進するため、人工透析や心臓手術などへの医療費を給付し、身体的障害の軽減や機能回復を図ります
財源 国4152万円 県2076万円 市2096万円 ▼福祉課

●障害者自立支援給付事業 8億2530万円
障害者自立支援法に基づき、障害者やその保護者に対し障害福祉サービス利用の支援などを行い、障害者の

自立や社会参加を促進します
財源 国4億1218万円 県2億609万円 市2億703万円 ▼福祉課

●重度障害者地域生活重点支援事業(新) 400万円
医療的ケアが必要な重度障害者(児)を受け入れることができる福祉施設の開所を促進するため、看護師などの職員配置に対する経費の助成(事業報酬単価に加算)を行います
財源 県200万円 市200万円 ▼福祉課

●障害児通所給付事業(新) 2291万円
障害者自立支援法および児童福祉法の改正により、障害児の児童福祉施設への通所サービスに対して、給付を行います
財源 国1104万円 県552万円 市635万円 ▼福祉課



アイマスクで行うオセロゲームなどを通じて、視覚障害者の皆さんの生活を体験

1 安心して健やかな暮らしづくり

● 児童手当支給事業

10億9635万円

次世代を担う子どもの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に手当を支給します

財源 国7億6797万円 県1億6472万円 市1億6366万円

▼福祉課

● 子どもの医療費助成事業

1億1017万円

中学校修了までの子どもに対し、医療費の一部を助成します

財源 諸収入177万円 県5335万円 市5505万円

▼福祉課

● 児童扶養手当支給事業

3億686万円

子どもと生計を同じくするひとり親家庭などの生活の安定と自立を支援するため、手当を支給します

財源 国1億227万円 市2億459万円

▼福祉課

● 認可外保育施設支援事業（特別支援保育事業費補助金（新））

200万円

心身に障害があり、特別な支援を要する児童を受け入れている認可外保育所に対し、支援を行います

財源 県100万円 市100万円

▼福祉課

● 子育て支援センター管理運営事業

6336万円

子育て相談業務や一時預かり、休日保育など、多様化する保育需要に応じた子育て世代への支援を行います

財源 使用料87万円 国410万円 市139万円

▼福祉課

● 留守家庭児童クラブ管理運営事業

6255万円

就労などの理由により、昼間保護者のいない家庭の小学校低学年の児童に対し、安全な生活の場や遊びの場を提供し健全な育成を図ります

財源 使用料2064万円 県2601万円 諸収入60万円 市1530万円

▼教育総務課

● 病後児保育事業

450万円

保護者が就労などの理由により病氣回復期の子どもを自宅で保育できない場合に、子どもを一時的に預かり安心して就労などができるよう、運営委託を行います

財源 県160万円 市290万円

▼福祉課

● 延長保育促進事業

367万円

保護者の就労時間などに対応するため、開所時間（11時間）を30分延長する保育園に対し補助を行います

財源 県245万円 市122万円

▼福祉課

● 妊婦乳児健康診査事業

5410万円



4月にオープンした『休日・夜間急患センター』

繰入金220万円 諸収入564万円 市2363万円

▼健康づくり課

● 休日・夜間急患医療センター運営事業

1384万円

休日・夜間急患医療センターにおいて、日曜日や祝日、夜間における小児などの初期救急医療体制の確保を図ります

財源 市1384万円

▼健康づくり課

● 伊万里・有田地区医療福祉組合事業

2億1795万円

伊万里・有田地区医療福祉組合による伊万里有田共立病院の運営経費を負担します

財源 市2億1795万円

▼健康づくり課

● 医療費助成事業

1億5138万円

心身に重度の障害がある人やひとり親家庭などに対して、医療費の一部を助成します

財源 県7569万円 市7569万円

▼福祉課

● 婚活応援推進事業

238万円

少子化対策の一環として、結婚活動相談などにあたる結婚支援相談員を配置するとともに、出会いの場などを提供する協議会へ事業委託を行います

財源 市238万円

▼婚活応援課

● 予防接種事業

1億2190万円

感染症の発生を未然に防止するため、小児などへの各種予防接種や高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します

財源 県1532万円 市1億658万円

▼健康づくり課

● 健康増進事業

3722万円

市民の健康保持を目的に、各種健（検）診、健康相談などを実施します

財源 国405万円 県170万円